

○司書専門試験問題例

第1問 次のA～Jの書名から、その分類を日本十進分類法(新訂10版)に基づき類・綱の2桁の数字で表しなさい。

※ 例 「日本の歴史」 

2	1
---	---

- A 「酒造りの歴史」
- B 「南・北アメリカの比較史的研究」
- C 「あたらしい哲学入門」
- D 「このマンガがすごい!」
- E 「新訳ハムレット」
- F 「マスメディアの罪と罰」
- G 「なぜ彗星は夜空に長い尾をひくのか」
- H 「よくわかる日本語学」
- I 「日本の初期テレビドキュメンタリー史」
- J 「よくわかる防災教育」

第2問 次の文章中の(A)～(E)にあてはまる語句を、語句群の①～⑩の中からそれぞれ選び、番号を記入して答えなさい。

- (1) 日本における標準的な目録規則は「日本目録規則」(略称( A ))である。国際的な動向もふまえ、およそ30年ぶりに抜本的改訂となる最新版が2018年12月に刊行された。
- (2) 1ページが通常の新聞の半分の判型を( B )という。携帯性に優れており、広報紙や業界紙などに広く使われている。
- (3) 2024年に他界した( C )は、教科書に掲載された作品も多く、広く知られた詩人だが、詩だけでなく「もこもこもこ」などの絵本作品や、「マザー・グースのうた」の翻訳など多彩な作品を残した。
- (4) UNESCOの提唱する「( D )情報リテラシー」は、( D )リテラシーと情報リテラシーという2つの概念を統合するとともに、関連する多様なリテラシーを融合した概念である。
- (5) 大阪が発祥の( E )は、私設図書館の一種で、個人や団体が、自宅や店舗、公共施設などの一角に、持ち寄った本を並べた本棚を設置したものである。本をきっかけに人々が交流する空間として、イベントの開催をはじめ、さまざまな活動が展開されている。

【語句群】

①NDC	②谷川俊太郎	③ブランケット判	④メディア
⑤タブロイド判	⑥地域文庫	⑦まちライブラリー	⑧まど・みちお
⑨NCR	⑩デジタル		

第3問 次の(1)～(3)の図書館に関する語句を説明しなさい。

- (1) ストーリーテリング
- (2) O P A C (Online Public Access Catalog)
- (3) クリエイティブ・コモンズ

第4問 公共図書館において、ICタグを導入することで可能となるサービスを5点あげなさい。

第5問 在留外国人や海外からの訪日者が、図書館を利用しやすくするために、公共図書館ができることを4つ挙げ、そのねらいを簡潔に説明しなさい。

- (例) ホームページや印刷物、館内の案内表示の多言語化：日本語を解さない人が利用しやすくするため。